

平成 28 年度 事業報告

公益財団法人 内視鏡医学研究振興財団

平成 28 年度における当財団法人が実施した事業概要は下記の表のとおりである。

主たる事業の「研究助成」は 41 件、「多施設共同研究助成」は新規 2 件、継続 4 件と総数で 1 件計画を上回る助成数となった。採択率は夫々 37%、20%(新規分)となった。「研究助成」の応募数は 112 件と前年度より 7 件増加し 3 年連続で 100 件を超え、また「多施設共同研究助成」は 10 件で 2 年連続 2 桁の応募となった。「顕彰」は 3 件、全国的な規模のライブセミナーに対して行う「研究会助成」は改組となった 1 件を除き 5 件に助成を実施し、何れも計画より 1 件少ない助成となった。一方、海外関連助成事業では 今年度より開始した「海外短期留学助成」は計画通り 4 件の実績となったが、「海外研究医受入助成」において来日中止が 3 件発生、また「海外派遣助成」は欧州でのテロの影響もあり応募が少なく、夫々 800 万円、570 万円と計画に未達となった。

以上、当年度も財務環境が厳しい中で計画に基づく慎重な運営を行った。合計では 5,008 万円・予算執行率 94.8%と若干の未消化ながら概ね計画に沿った助成を実施した。

摘 要	金 額	備 考
1. 定款第 4 条(1)の事業	2,750 万円	内視鏡医学研究に関する研究助成 研究助成金(A) 100 万円×2 名 研究助成金(B) 50 万円×39 名 多施設共同研究助成 第 1 年次 100 万円×2 名 第 2 年次 100 万円×2 名 第 3 年次 100 万円×2 名
2. 定款第 4 条(2)の事業	150 万円	内視鏡医学研究に功績のあった者に対する顕彰 顕彰金 50 万円×3 名
3. 定款第 4 条(3)の事業	150 万円	内視鏡医学に関する研究会の振興に対する助成 研究会助成 5 件 (前年度 6 件)
4. 定款第 4 条(4)の事業	800 万円	内視鏡医学研究のため来日する海外研究医に対する助成 海外研究医受け入れ助成：19 件 (前年度 11 件) 中国 4 名、ロシア・シンガポール・キューバ各 2 名、 コスタリカ・カザフスタン・ギリシャ・チリ・ラオス・バングラーデシュ・ ベトナム・台湾・チェンジア各 1 名
5. 定款第 4 条(5)の事業	570 万円	内視鏡医学研究のため国際学会に参加する研究 医に対する助成 内視鏡医学研究医海外派遣助成 23 件 (前年 21 件) 消化器分野 DDW：4 名、UEGW：8 名、 呼吸器分野 WCBIP：2 名 泌尿器分野 AUA：1 名 外科分野 SAGES：1 名、ELSA：2 名、 ACS：2 名、EAES：3 名
6. 定款第 4 条(6)の事業	200 万円	海外に短期で留学する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外短期留学助成 4 件 オーストラリア・タイ・オランダ・アメリカ
7. その他	388 万円	助成事業に関連する会議費 選考委員会及び贈呈式等開催費用
合 計	5,008 万円	